

にわさんのひとり

VOL.22



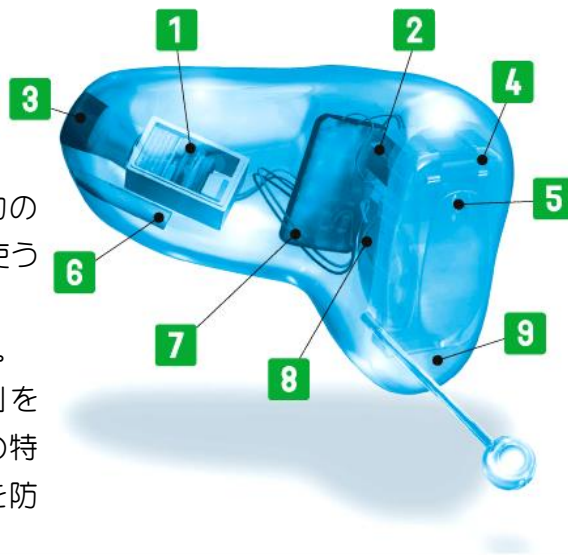
こんにちは。補聴器・メガネ・宝飾の丹羽です。

最近、娘がはまっていることは「口笛」です。初めは全然できなかったのですが、徐々に出来るようになり嬉しくて口笛を吹いています。来店されたお客様の前でも自慢したくしょうがなく、ご迷惑をお掛けすることもあります。みなさん快く付き合ってください感謝しております。下の娘も「ふーふー」してお姉ちゃんの真似をしています。

待ち遠しい春が来ました！お弁当を持ってピクニックでも行きたいですね。

中身って、こんなふうになってるの?! 補聴器の構造。(耳あな型編)

- ①レシーバー…音を出す部分。超小型スピーカーが入っている。
- ②マイクロフォン…音を拾う超小型マイク。機種によって複数搭載され、音を拾う範囲を自動調整します。
- ③音の出口…耳垢の侵入を防ぐ部品が入っています。
- ④フェイスプレート ⑤音の入口…マイクロフォンへ。
- ⑥ベント…耳の開放感を確保するための空気穴。
- ⑦アンプ…デジタル補聴器の心臓部。ここには、信号処理能力の高いマイクロチップが搭載され、補聴器に入ってきた音を使う人の聞き取りやすい音に変える作業をしています。
- ⑧電池室…機種によって、様々な大きさの空気電池を使います。
- ⑨マイクカバー…風が補聴器にあたる時に起こる「風切り音」を軽減するよう独自の形状に設計されています。また、表面の特殊なコーティングにより、汗や湿気が補聴器の中に入るのを防ぎます。



補聴器の購入をお考えの方へ。購入までの流れ。

お問い合わせ
ご相談場所

補聴器の購入等をお考えの方は、ご連絡いただければ、ご自宅まで出張相談へ伺います。(無料)
店舗または無料相談会場へもお気軽にお越し下さい。

受診
ご相談



・お客様の「聞こえ」の状態と、「お困り」なことについて質問します。
また、お耳に異常がありましたら、耳鼻科医師へのご相談もお勧めします。

聞こえの
測定

- ・お客様の「きこえ」の状況、不安点・疑問点などをお聞きします。
- ・障害者手帳をお持ちの方に、医師紹介・助成金取得支援をします。
- ・『聞こえ』の状態を把握するために、専門機器を使用して、お客様の聴力を測定します。そして、補聴器使用前の言葉の聞き取りを調べます。

補聴器の
選択と調整

- ・お客様の、聴力・ご要望に合わせて、お客様に合った最適の補聴器を選択いたします。
- ・実際に補聴器をつけて頂き、音質や気になる音など、きめ細かな調整をします。



再測定

- ・調整した補聴器を付けて、どれだけ音が聞こえているか、改善されているかを測定します。

無料視聴
ご購入

- ・調整した補聴器を無料で貸し出し、お家での「聞こえ」を試していただけです。(約2週間)補聴器を装着して「聞こえ」の効果が解っていたら、ご購入していただきます。

アフターサービス



認定補聴器技能者
丹羽英樹

当店で購入されたお客様は、安心してお使いいただけるよう出張費・メンテナンス料が無料です。

便利な定期訪問も喜ばれています。

(無料メンテナンス内容)

- ・補聴器の掃除 ・補聴器の調整 ・聞こえの確認

補聴器の丹羽 ホームページのご紹介
— 新発売の補聴器情報公開中! —

補聴器の丹羽

検索 ← クリック

